

会社情報・株主メモ (2022年9月30日現在)

会社の概況

商号 株式会社ミマキエンジニアリング
 設立 1975年8月
 資本金 43億5,746万円
 事業内容 コンピュータ周辺機器及び
 ソフトウェアの開発・製造・販売
 従業員 連結2,024名/単体821名

役員一覧

代表取締役社長 池田 和明
 専務取締役 竹内 和行
 常務取締役 清水 浩司
 取締役 羽野 康博
 取締役 成昭 武昭
 取締役 古平 武史
 取締役 森澤 修二郎
 社外取締役(常勤監査等委員) 善野 洋
 取締役(監査等委員) 田中 規幸
 社外取締役(監査等委員) 田中 誠
 社外取締役(監査等委員) 荒井 寿光
 社外取締役(監査等委員) 蓑毛 誠子
 社外取締役 沼田 俊介

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで
 定時株主総会 毎事業年度終了後3ヶ月以内
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 その他必要があるときは、あらかじめ
 公告して定めた日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

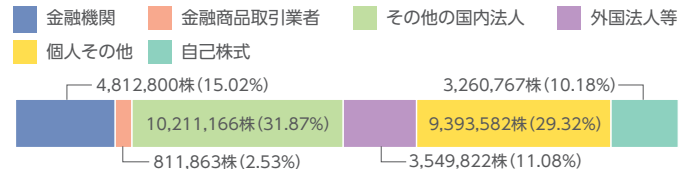
株式の状況

発行可能株式総数 128,160,000株
 発行済株式の総数 32,040,000株
 株主数 4,566名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社池田ホールディングス	5,064,000	17.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,917,600	10.14
有限会社田中企画	2,230,000	7.75
田中 規幸	2,033,100	7.06
東京中小企業投資育成株式会社	1,529,000	5.31
ミマキエンジニアリング従業員持株会	1,139,500	3.96
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	985,400	3.42
株式会社八十二銀行	840,000	2.92
アデキパートナーズ株式会社	833,200	2.89
株式会社日本カストディ銀行	664,100	2.31

所有者別状況



郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 公告方法 当社ホームページ(<https://ir.mimaki.com/>)に掲載いたします。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 上場金融商品取引所 東京証券取引所プライム市場
 証券コード 6638

(ご注意)

- 株主様の住所変更その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報やプレスリリースなどの最新の情報に加え、当社の事業概要、製品、サービスをより深くご理解いただくためのコンテンツをご覧いただけます。ぜひアクセスしてください。



携帯電話やスマートフォンをお使いの方は右のQRコードからもアクセスできます。

アクセスはこちら
<https://ir.mimaki.com/>

公式SNSはこちら

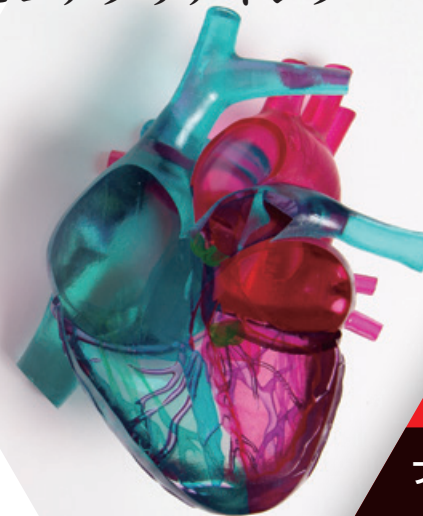
Facebook <https://www.facebook.com/mimakiengineering/>
 YouTube <https://www.youtube.com/user/MimakiPR/videos>
 Instagram https://www.instagram.com/mimaki_japan/

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

BUSINESS REPORT 2022.9

2023年3月期 第48期中間報告書
 2022.4.1-2022.9.30

ガラスやアクリルのような
 透明感を表現できる
 3Dプリンタ用ピュアクリアインク



証券コード
 6638

Mimaki®
 株式会社 ミマキエンジニアリング



フルカラー 3Dプリンタ **3DUJ-553**

× **Pure Clear ink [MH-110PCL]**
 ピュアクリアインク

詳細はP.9-10をご覧ください▶▶▶

私たちは、独自のラスタ技術^(インクジェット等)とベクター技術^(カッティング等)を柱とした市場志向の製品開発により、デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーを目指しています

経営ビジョン

- 1 独自技術を保有し、自社ブランド製品を世界に供給する「開発型企業」を目指します。
- 2 顧客に満足いただける製品を素早く提供する小回りの利いた会社を目指します。
- 3 市場に常に「新しさの違い」を提供するイノベーターを目指します。
- 4 各人が持っている個性・能力を一杯発揮できる企業風土を目指します。

ミマキが目指す組織と企業像

イノベーターの集団であり続けるために、そして各人が持っている個性、能力を一杯発揮し、マーケットの潜在ニーズを素早く捉え解決するために、当社では技術・営業・生産・管理・経営企画の5本部体制のもと、小集団によるグループ別独立採算制を追求するGIPS経営を行っています。

GIPS (Group Independent Profitability management System) では、各グループが明確な役割と責任を持ち、それぞれがあたかも町工場であるかのように自主的に活動します。

そして各グループの活動成果としての付加価値を明確にし、各グループにおいてリーダーを中心に自部門の採算向上を実現するため、各グループのメンバー全員が問題点を共有し、その解決にあたります。これらを通し社員全員が経営に参加し、一人ひとりが採算意識を持ち、信頼をベースにした葡萄の房のような小さな果実の集合体にしていきたいと考えています。

代表取締役社長 池田 和明



トータルソリューションの提供により、 導入から成果物の品質までサポート

当社グループは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、インク等の開発・製造・販売・保守サービスを一貫して行う開発型企业です。独自のコア技術を駆使し、デジタルトランスフォーメーションのさらなる進展を推し進め、導入から成果物の品質までをサポートするソリューションプロバイダーとしての役割を担ってまいります。

ソリューションプロバイダー

前工程・プリント/カット/コート・後工程の一貫システムによるトータルソリューションを提供



社会・顧客ニーズ

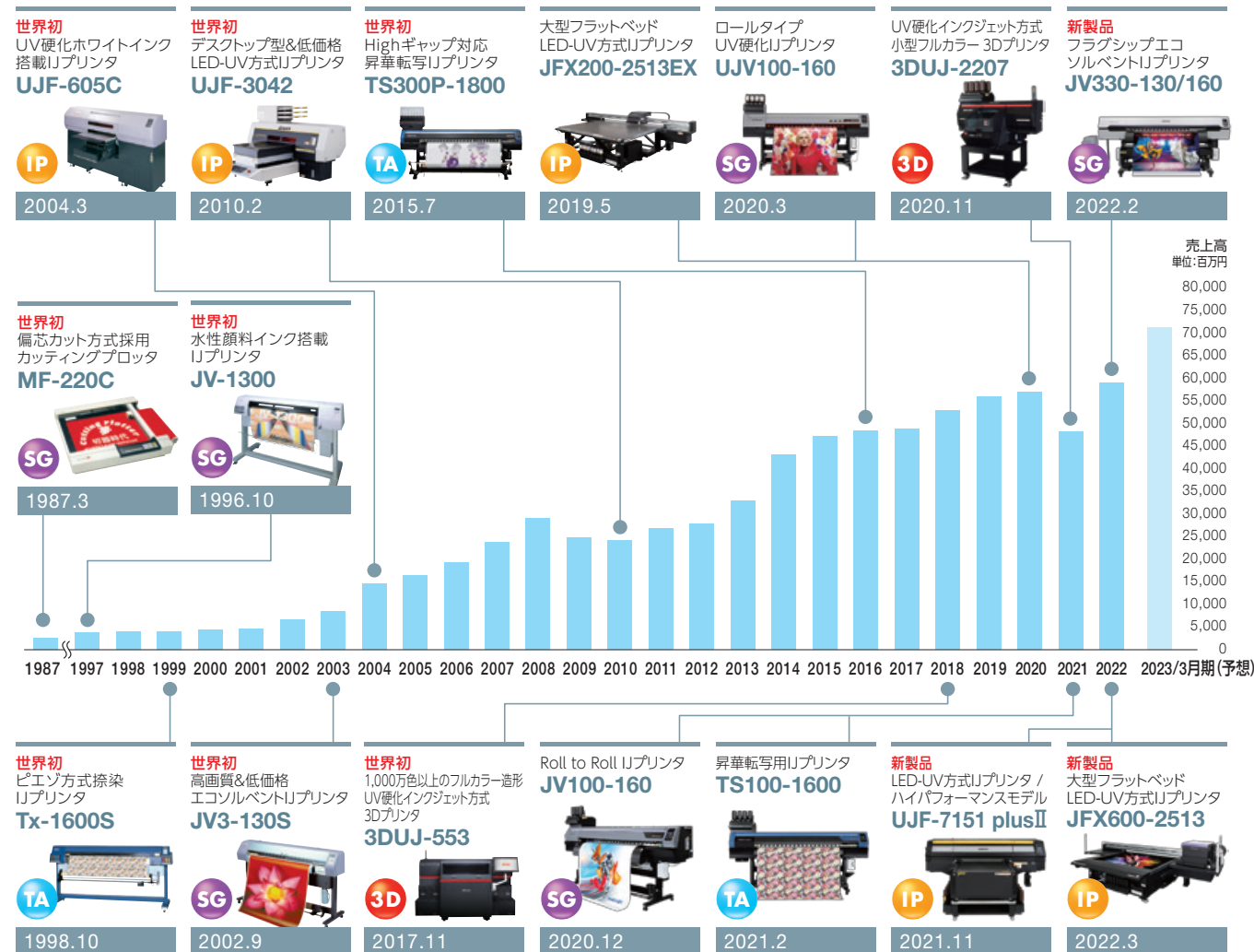
- 1 少量多品種生産
- 2 生産品の高付加価値化
- 3 ランニングコスト低減
- 4 リードタイム短縮
- 5 在庫レス
- 6 環境経営
- 7 無人化・省人化
- 8 eコマース環境構築(小売業)



Mimakiのコア技術

Mimakiの歩みはイノベーションの歴史

デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーとして、多様なニーズを迅速かつ的確に捉え、そこに狙いを絞った製品を素早く提供することで、今後も新たな市場と顧客を創出してまいります。



3つの販売市場に向けた製品提供とFA事業の展開

各市場のプレーヤーにとって最適な製品を常に提供し、各市場の拡大を推進。

SG

サイン
グラフィックス
Sign Graphics

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった広告・看板等、街を彩るビジネスシーンで活躍している当社の主力製品群。



主なプリント素材

- ・塩ビシート
- ・バナーシート
- ・ウィンドウフィルムなど



TA

テキスタイル・
アパレル
Textile & Apparel

裁断・縫製加工前の生地や既製服などファストファッション・スポーツウェア業界のほか、ファニチャー業界で拡大している製品群。



主なプリント素材

- ・ポリエステル
- ・レーヨン
- ・綿
- ・絹
- ・合成皮革など



IP

インダストリアル
プロダクツ
Industrial Products

自動車の計器パネルや家電類の操作パネル等の工業製品のほか、一般消費者向けのギフトやノベルティ、オーダーグッズ等の生産現場等で使用されている製品群。



主なプリント素材

- ・プラスチック
- ・アクリル
- ・ガラス
- ・金属
- ・木材など

3D

3Dプリンタ
3D Printer

1,000万色以上のフルカラー造形から、高さ1.8mまでの超大型造形まで3Dプリンタによりプロダクトデザインやフィギュア、立体看板で活用されている製品群。



FA

ファクトリー
オートメーション
Factory Automation

ベクター技術、メカトロニクス技術をもとに5つの事業を展開。オンデマンド型のデジタルコーティングマシンで印刷からコーティングまで生産工程の全自動化にも対応。



新・中長期成長戦略 Mimaki V10

当社は新中長期成長戦略「Mimaki V10」で定めた目標：2025年度までに営業利益率10%の達成に向けた施策を着実に実行し、業績のV字回復を確実なものいたします。

単位：億円

- SG
- IP
- TA
- FA
- その他
- 営業利益
- 売上高目標
- 営業利益率

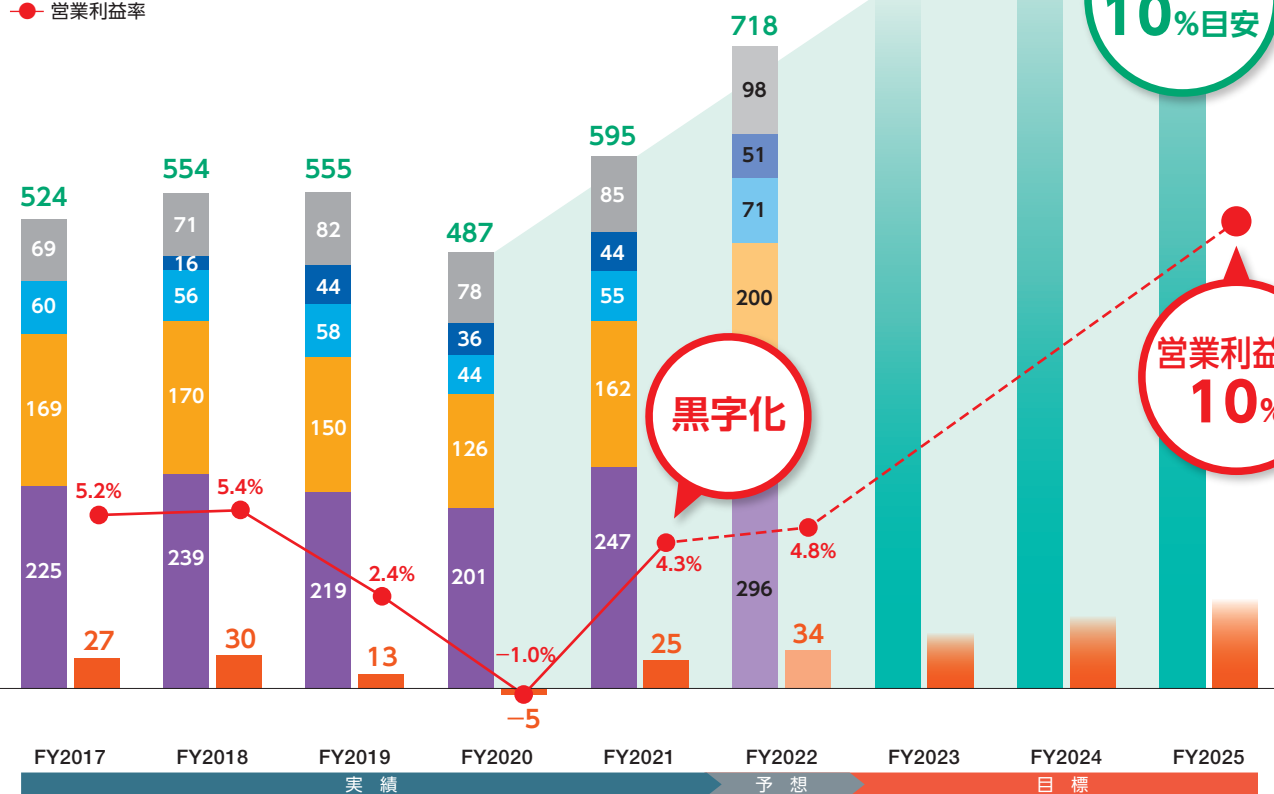
FY2025までに、
営業利益率10%を
達成する

FY2020-25の
売上高平均成長率
(CAGR)は10%を
目安とする

CAGR
10%目安

黒字化

営業利益率
10%



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
ここに、第48期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日までの)
事業の状況について、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 池田和明

2023年3月期第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間(以下、上期)の業績は、売上高339億80百万円(前年同期比18.0%増)、営業利益18億85百万円(同11.5%増)と、大幅な増収増益となりました。

上期の世界経済は、部品・原材料の調達難やコストの大幅な上昇が続くなか、エネルギーや食糧等の価格高騰による歴史的なインフレが継続し、欧米各国での急速な利上げにより経済成長が鈍化するなど、厳しい状況が続いています。

このような環境のなか、当社グループでは中長期成長戦略「Mimaki V10」で定めた重点施策に基づき、販売拡大と新製品の立ち上げ、市場環境や顧客ニーズの急激な変化を見据えた事業展開、収益性向上に向けた基盤構築を継続してまいりました。上期においては、生産能力増強と開発機能強化を目的として、長野県上田市に丸子工場を新設しました。販売面では、コロナ禍で開催が見送られてきた世界各地の産業印刷関係の展示会が復活する機を捉え、当社の充実したラインナップ展開と業界をリードする高画質・高生産性等をアピールし、販売の拡大に努めてまいりました。

上期の売上高は、引き続き半導体を中心とした部品不足や、輸送リードタイム長期化の継続に加え、欧州でのロシア・ウクライナ問題に伴う販売減少の影響を受けたものの、全般に当社製品への堅調な需要が継続するなか、依然供給制約があるプリンタ本体は、新製品が好調なIP(インダストリアルプロダクツ)市場向けに加え、コロナ禍からの回復が遅れていたTA(テキスタイル・アパレル)市場向けが新興国中心に販売が増加、SG(サイングラフィックス)市場向けも主力製品を中心に堅調に推移しました。また、インクや保守部品の販売も、顧客におけるプリンタ本体の稼働増加に伴い好調に推移しました。以上に加え、為替の円安によるプラス効果もあり、大幅な増収となりました。利益面では、全般的なコスト上昇に対応するための販売価格見直しを進めましたが、売上原価率が、販売機会損失回避を優先した部材調達によるコスト増加やエネルギーコストの高騰等により、前年同期比で上昇するとともに、販管費が、事業・営業活動の活発化に伴い人件費、販売促進費、研究開発費等を中心に増加したものの、為替の円安効果があり、営業利益は大幅な増益となりました。

2023年3月期通期の連結業績見通しについて

2023年3月期通期の連結業績予想は、売上高718億円(前期比20.6%増)、営業利益34億20百万円(同33.1%増)を見込んでいます。下期の世界経済は、インフレの継続による景気停滞や、金利上昇に伴う設備投資の抑制など、先行きの不透明な情勢が続き、部材調達や物流に起因するマイナスの影響も当面継続する見通しで、厳しい経営環境が続くものと想定しています。

当社においても、売上高では、部材調達難による製品供給面での制約が一部のエリアや製品で残るとともに、輸送リードタイム長期化の継続による影響が見込まれます。一方で、製品ラインナップの強化により、SG、IP、TAの各市場において顧客からの堅調な需要が継続する見通しであり、営業活動を一層強化し販売につなげてまいります。利益面では、部材及びエネルギーコスト等の高騰による売上原価率の悪化に加え、急激な為替の円安により円換算後の海外子会社における販管費の増加が見込まれます。併せて、為替の前提レートを円安方向に見直します。以上の状況を踏まえ、連結業績見通しを策定しました。

株主様へのメッセージ

当社グループでは、中長期成長戦略「Mimaki V10」に基づき、2025年度までに営業利益率10%の達成に向け取り組んでいます。前述のとおり環境の急激な変化によって多くのリスクが顕在化しており、これに適切に対応する必要があります。このような経営環境を踏まえ、「土台を固める」と定めた今期のグループ経営方針に引き続き全社をあげて取り組み、経営リスクへの対処を的確に行ってまいります。

なお、株主還元につきましては、今後の業績見通し及び安定的かつ継続的な株主還元方針に基づき、2023年3月期の中間配当は1株当たり7.5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ミマキのフルカラー3Dプリント

当社では美しい色表現、精巧な造形表現に加え、インクの特性にもこだわり、表現力に差がつくフルカラー3Dプリンタを展開しています。

フルカラー3D

ガラスやアクリルのような透明感を表現できる 3Dプリンタ用ピュアクリアインク「MH-110PCL」

ピュアクリアインク「MH-110PCL」は、従来のクリアインクの黄色味を低減し、透き通ったクリア造形を実現。デザイナーや設計者が意図したクリア表現が可能となり、プロダクトデザインをはじめ、工業製品のデザインモックアップや設計検証などで活用が期待されます。また、内部構造の可視化が求められる医療模型や建築模型のほか、3DCGデザイン分野ではアート作品等の表現にもご利用いただけます。



フルカラー3D

豪州モナシュ大学 3D Innovation and Design Studio での活用事例

モナシュ大学(オーストラリア)の3D Innovation and Design Studioは、「3DUJ-553」を活用し、プラスチック成形などの一般的な医療モデルとは異なるリアルモデルを作成。高価で入手が困難な検体からの置き換えを目指し、人間の臓器をCTスキャンし、フォトグラメトリー(フルカラー表面3Dスキャン)により着色することで、リアルな3Dモデルを作成しています。



大型3Dプリンタ

地元長野県のスポーツチームを3Dプリンタで応援！ 信州ブレイブウォリアーズ 「ウェイン・マーシャル選手の等身大フィギュア」 及びAC長野パルセイロ「ボールスタンド」を贈呈

信州ブレイブウォリアーズはBリーグB1西地区で活躍するプロバスケットボールチーム。チーム最高身長「ウェイン・マーシャル選手」の等身大フィギュア(211cm)を制作し、試合会場(長野市:ホワイトリング)に設置されています。

AC長野パルセイロは日本プロサッカーリーグJ3リーグで活躍する、サッカークラブ。クラブスポンサーの「ホクト株式会社様のきのこ」をモチーフにした新型ボールスタンドを制作、試合会場(長野市:南長野運動公園)で使用されています。



フルカラー3D

「透明を現す」をテーマとした 3Dプリント作品コンテスト

合同会社DMM.com(本社/東京都港区、会長 兼 CEO/亀山 敬司)と共同開催の「透明を現す」をテーマとした本コンテストは、10月14日に結果発表と表彰式がDMM.make AKIBA(東京都千代田区)で開かれました。応募作品は3Dデータを元にフルカラー3Dプリンタ「3DUJ-553」と、ガラスやアクリルのような透明感を表現できる新ピュアクリアインク「MH-110PCL」を使って造形されました。



フルカラー3D

世界最大規模の3Dプリント出カサービス 「Shapeways」が「3DUJ-553」により フルカラー3Dプリントサービスを進化

Shapeways社(ニューヨーク)は、独自のソフトウェアを活用した3Dプリント出力サービスを提供する企業で、専用サイト「Shapeways」から、3Dプリントをすぐに依頼することができ、当社の「3DUJ-553」により、色や造形のディテール、正確さが求められる医療分野での臓器模型や、不動産開発における建物やその配置、関連する景観のデモンストレーション用の模型作成などを可能にしています。



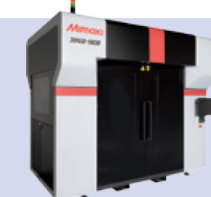
3D製品 ラインナップ



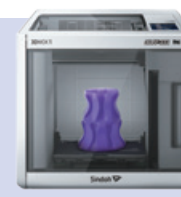
3DUJ-553
フラグシップモデル



3DUJ-2207
エントリーモデル



3DGD-1800
大型造形モデル



3DFF-222
デスクトップモデル

Mimaki 丸子工場 資産取得

当社グループの中長期成長戦略「Mimaki V10」に沿った事業拡大に対応するため、生産能力増強と開発機能強化を目的に、新たに工場用の土地・建物を取得しました。

これにより、本社・加沢工場（長野県東御市）における産業用インクジェットプリンタ本体の生産スペース不足を解消し、エントリーモデルからハイエンドモデルまでの多岐にわたる生産能力を増強するとともに、加沢工場内のレイアウトを再編し、開発スペースの拡大による機能強化を図ります。



Mimaki もり 森林の里親協定調印式

長野県上小森林認証協議会がSGEC認証森林*において展開する「[にぎやかな森プロジェクト]」に連携して取り組むため、「森林の里親協定」調印式に参加し、協定書に調印を行いました。

「森林の里親促進事業」は、社会貢献に意欲のある企業等と森林整備等に意欲を持った地域等が連携して森林活動を展開するために、長野県が協定を仲介する取り組みです。今回の協定内容は、2022年10月1日から2025年9月30日までの3年間、上小森林認証協議会が所管する「[にぎやかな森プロジェクト]」を支援し、プロジェクト活動に連携して取り組むものです。



*独立した第三者機関が国際的基準に従って認証審査を行う制度において、持続的な森林経営や環境保全への配慮等に関する一定基準を満たしていることが認証された森林です。

SG [JV330-160] 2022 Pinnacle Product Awardを受賞

PRINTING United Alliance（米国印刷工業会）が主催する2022 Pinnacle Product Awardにおいて、大判インクジェットプリンタの「JV330-160」がRoll to Roll Solvent/Latex (under 80in.) 部門を受賞しました。

Pinnacle Product Awardは、PRINTING United Allianceの加盟企業を対象として、2022年に販売開始された業務用ハードウェア、ソフトウェア、消耗品、産業用及びスクリーン用機器の中から、最も優れた製品を選出するものです。本賞では、アナログ、デジタル、出力、非出力技術など58以上のカテゴリーからなる160以上のエントリー製品が、印刷業界に携わる審査員によって評価されました。



当社は、2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)で定めた17の目標のうち、インクジェット技術で7つの項目に貢献してまいります



▶ 当社グループは、サステナビリティ対応の一環として、資源循環型の経営・技術に鋭意取り組んでいます

これまで独自のインクジェット技術で、社会・環境ニーズに貢献するデジタル・オンデマンドプリント事業の拡大を推進してまいりました。今後も、デジタルトランスフォーメーション(バリューチェーンを含めた新たな付加価値につながるデジタル化)を的確に捕捉し、さらに深化すると思われる無人化・省人化、高速化・高品質化、無水捺染等の高度な付加価値につながる社会・環境ニーズにいち早く対応できるよう取り組んでまいります。

▶ デジタル・オンデマンドプリントの推進で、持続可能な社会の実現へ

当社は、独自のラスタ技術とベクター技術を駆使して、デジタル・オンデマンドプリントのさらなる進展を推し進めてまいります。

6 6. 安全な水とトイレを世界中に **11 11. 持続可能な都市とコミュニティ**
節水
 染色による淡水汚染をインクジェットプリントで解消、昇華転写プリントで節水を可能に

7 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
物流フローの削減
 デジタル・オンデマンドプリントで物流フローを短縮

11 11. 持続可能な都市とコミュニティ **12 12. 持続可能な消費と生産**
在庫ロスの減少
 インクジェットプリントでロスを最小限に

9 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
生産設備の効率化
 インクジェットプリントで環境に配慮した設備作りを可能に

12 12. 持続可能な消費と生産 **15 15. 陸の豊かさも守ろう**
環境に優しいインクの開発・製造
 環境に優しく、オペレーターの健康負荷の軽減にも配慮したエコロジーインクを開発

12 12. 持続可能な消費と生産 **15 15. 陸の豊かさも守ろう**
環境へ配慮したインクカートリッジ
 使用済みインクカートリッジ類の無償回収・再利用、エコインクカートリッジの採用

MIMAKI × SDGs これまでの取り組み

● 上小森林組合 にぎやかな森プロジェクト

昨今、世界レベルで地球温暖化や地球環境保全への取り組みが求められています。当社でも、本年度よりSDGs推進室を開設し全社での取り組みを強化しており、森林保全活動としての「[にぎやかな森プロジェクト]」への支援は、当社が本社及び主力工場を置く長野県上小地域で、継続的に企業活動を行ううえで欠かすことのできない森林及び生物多様性の保全への取り組みに加え、地域への貢献や従業員の福利厚生につながる活動であることから、参加することを決定しました。

● CO₂フリー電気

当社ならびに当社子会社のうち、CO₂フリー電気の導入が可能な全工場・事業所で使用する、電力のすべてをCO₂フリー電気へ切り替えました。これにより、当該工場・事業所の電力は実質的に再生可能エネルギー100%に切り替わり、1年間に使用する電力約9,499MWh分のCO₂、おおよそ4,507トンが削減されます。(2021年度実績)



国内拠点

本社・牧家工場
長野県東御市滋野乙2182番地3

加沢工場
長野県東御市加沢1333番地3

長野開発センター
長野県長野市北長池520番地1

東京開発センター
東京都品川区
北品川15丁目
9番地41
TKB御殿山ビル

八王子開発センター
東京都八王子市
北野町593番地6

JPデモセンター
東京都品川区
西五反田7丁目
22番地17
TOCビル6階

営業拠点
東京、大阪、札幌、仙台、長野、横浜、さいたま、
西東京、北関東(宇都宮)、金沢、名古屋、
京都、神戸、広島、四国(高松)、福岡

グループ
子会社

● 子会社の主要な支店



Mimaki Lithuania, UAB
(リトアニア)



MIMAKI EUROPE B.V.
(オランダ)



Mimaki
Deutschland GmbH
(ドイツ)



阿尔法自动化技术
(深圳)有限公司
(中国)



大連阿尔法設計有限公司
(中国)



上海御牧貿易有限公司
(中国)



御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司
(中国)



Mimaki Bompan
Textile S.r.l.
(イタリア)



Mimaki La
Meccanica S.p.A.
(イタリア)



MIMAKI EURASIA DIGITAL BASKI
TEKNOLOJILERI PAZARLAMA
VE TICARET LIMITED SIRKETI
(トルコ)



アルファデザイン
株式会社
(日本)



株式会社
アルファシステムズ
(日本)



株式会社砺波製作所
(日本)



株式会社
ミマキプレジジョン
(日本)



株式会社
マイクロテック
(日本)



株式会社楽日
(日本)



株式会社グラフィック
クリエーション
(日本)



MIMAKI USA, INC.
(アメリカ)



台湾御牧股份有限公司
(台湾)



MIMAKI (THAILAND)
CO., LTD.
(タイ)



MIMAKI AUSTRALIA
PTY LTD
(オーストラリア)



MIMAKI INDIA
PRIVATE LIMITED
(インド)



MIMAKI SINGAPORE
PTE. LTD.
(シンガポール)



PT. MIMAKI
INDONESIA
(インドネシア)



MIMAKI BRASIL
COMERCIO E
IMPORTACAO LTDA
(ブラジル)

沿革

- 1975年 8月 (有)ミマキエンジニアリング設立
- 1981年 5月 (株)ミマキエンジニアリングに改組
- 1983年 12月 OEM向けA2フラットベッドペンプロッタ RY-1003開発開始
- 1985年 2月 「北斎」の商標で、A2フラットベッドペンプロッタ販売開始
- 1986年 3月 加沢工場操業開始
- 1995年 7月 台湾御牧股份有限公司設立
- 1999年 1月 ISO 9001認証(審査登録)
- 9月 MIMAKI USA設立
- 2003年 10月 長野開発センター開設

- 2004年 4月 (株)ミマキプレジジョン設立
- 4月 MIMAKI EUROPE設立
- 9月 長野県東御市に牧家工場取得
- 2005年 4月 テクニカルコールセンター開設
- 2006年 (株)グラフィッククリエーションを子会社化
- 8月 本社を長野県東御市滋野乙に移転
- 2007年 3月 ジャスダック証券取引所上場
- 12月 御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司設立
- 2008年 7月 Mimaki Deutschlandを子会社化
- 2009年 1月 ISO14001認証(審査登録)
- 6月 上海御牧貿易有限公司設立

- 2010年 8月 平湖御牧貿易有限公司設立
- 2011年 11月 MIMAKI INDONESIA設立
- 2013年 4月 MIMAKI AUSTRALIA設立
- 4月 MIMAKI SINGAPORE設立
- 7月 MIMAKI INDIA設立
- 2015年 3月 東京証券取引所市場第一部に市場変更
- 5月 八王子開発センター開設
- 7月 滋野ショールームオープン
- 2016年 4月 MIMAKI EURASIA設立
- 7月 JPデモセンター開設

- 7月 } ラボセンター開設(TA・IP)
- 8月 }
- 10月 Mimaki La Meccanicaを子会社化
- 2017年 2月 Mimaki Lithuania設立
- 6月 Mimaki Bompan設立
- 2018年 10月 アルファデザイン(株)を子会社化
- 11月 (株)楽日を子会社化
- 2019年 3月 MIMAKI (THAILAND)設立
- 2022年 3月 (株)マイクロテックを子会社化
- 4月 東京証券取引所プライム市場に移行

Drafting Plotter ドラフティングプロッタ

1985	1986	1991	1995
2月 MF-120 A2フラット ペンプロッタ[北斎]	4月 MX-11/10 サーボ方式縦型 ペンプロッタ	4月 MX-760/790 高速鉛筆プロッタ	3月 JP-560/590 モノクロインクジェット プロッタ
7月 MG-110 A1縦型ペンプロッタ [北斎]	7月 MX-11/10P 鉛筆プロッタ	1月 MX-340/360/390 ローコスト鉛筆プロッタ	12月 JP-660/690C フルカラー インクジェット プロッタ
	1988	1993	1997
	5月 MR-11 サーマルプロッタ	11月 MR-1600 LED方式プロッタA1版	
	1989	1994	
	5月 MR-11 サーマルプロッタ	5月 MR-1900 LED方式プロッタA0版	

Cutting Plotter カッティングプロッタ

1987	1989	1992	1994
3月 MF-220C A2フラットカッティング プロッタ	10月 CG-90SD 縦型カッティング プロッタ	1月 CG-50 高速カッティングプロッタ	1月 CG-6/9/12 海外向けローコスト カッティングプロッタ
12月 CF-70 A1フラットベッド カッティングプロッタ	1990	11月 CG-100SD 高速カッティングプロッタ	1995
1988	1月 CG-120 ロール自動送り付 カッティングプロッタ	12月 MI POP POP作成システム	1月 Vector Link PS対応カッティング ソフトウェア(MacOS)
6月 CG-45 デスクトップカッティング プロッタ	1991	12月 Vesta カッティングソフトウェア	1月 My Brain Vehicle カーフィルム用 カッティングシステム
10月 CG-60/90 海外向け縦型 カッティングプロッタ	6月 MC-300S 卓上カッティング プロッタ	1月 HF-500 熱ペンカッティングプロッタ	4月 NC-5 モデリングマシン
11月 CG-90AP アパレル用型紙カッター	9月 CF-120 120cm幅フラットベッド カッティングプロッタ	3月 ME-500 彫刻機	7月 My Brain 彫刻システム
	1993	1996	
	2月 HF-500 熱ペンカッティングプロッタ	10月 CAM LINK カットデータ変換・ 出カソフトウェア	
	3月 ME-500 彫刻機	6月 CG-100/130Lx 高速カッティングプロッタ	

Inkjet Printer インクジェットプリンタ(IJP)

1996	1998
10月 JV-1300 水性顔料インク フルカラー IJP	4月 JV2-130 6色顔料インク フルカラー IJP
10月 Raster Link PS2対応 ソフトウェアRIP	10月 Tx-1600S テキスタイル用 IJP
	1999
	11月 Tx Link テキスタイル用 ソフトウェアRIP

11月 CF-0912/1215 大型フラットベッド カッティングプロッタ	1997	1月 CG-100AP 1m幅アパレル用 型紙カッター	1998
	1月 CG-100AP 1m幅アパレル用 型紙カッター	3月 My Brain Vehicle カーフィルム用 カッティングシステム	
	1998	3月 My Brain Vehicle カーフィルム用 カッティングシステム	
	1月 Fine Cut Illustrator用プラグイン カッティングソフトウェア	6月 CFR-1220 レシプロカッター	
	2000	2002	
	1月 Fine Cut Illustrator用プラグイン カッティングソフトウェア	6月 CFR-1220 レシプロカッター	
	2000	2002	
	1月 Fine Cut Illustrator用プラグイン カッティングソフトウェア	6月 CFR-1220 レシプロカッター	
	2000	2002	
	1月 Fine Cut Illustrator用プラグイン カッティングソフトウェア	6月 CFR-1220 レシプロカッター	
	2000	2002	
	1月 Fine Cut Illustrator用プラグイン カッティングソフトウェア	6月 CFR-1220 レシプロカッター	

2001	2002
6月 JV4-130/160/180 大型フルカラー IJP	9月 JV3-130S/160S ソルベント IJP
8月 Tx2-1600 テキスタイル用 IJP	9月 Raster Link Pro PS3対応 ソフトウェアRIP
10月 Raster Link Pro PS3対応 ソフトウェアRIP	9月 JV3-130S/160S ソルベント IJP

2003	2004
1月 DM2-1810 大型フラットベッド IJP	3月 UJF-605C フラットベッド UV硬化 IJP
4月 JV3-250SP 超ワイド ソルベント IJP	3月 UJF-605C フラットベッド UV硬化 IJP
11月 GP-604 Tシャツ用 IJP	

2006	2007
1月 Mimaki Profile Master カラーマネジメント システム	1月 UJF-605C II フラットベッドUV硬化 IJP
6月 JV5-130S/160S 超高速ソルベント IJP	8月 JV5-320S グラウンドフォーマット ソルベント IJP
12月 JF-1610/1631 大型フラットベッド UV硬化 IJP	8月 JV33-130/160 ソルベント IJP

2008	2009
1月 IPF-1610B/ 1610B-U 産業用フラットベッド UV硬化 IJP	2月 JV3-260 超ワイドソルベント IJP
7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム	2月 TPC-1000 スポーツアパレル向け プリンタカッター
8月 CJV30-60/ 100/130/160 プリンタカッター	2月 TS3-1600 昇華転写 IJP
8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP	2月 TS5-1600AMF 昇華転写 IJP

2008	2010
1月 IPF-1610B/ 1610B-U 産業用フラットベッド UV硬化 IJP	1月 JV5-320DS グラウンドフォーマット ダイレクト昇華/昇華転写 IJP
7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム	2月 UJF-3042 フラットベッド IJP
8月 CJV30-60/ 100/130/160 プリンタカッター	2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP	11月 JFX-1631plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP

2009	2010
2月 JV3-260 超ワイドソルベント IJP	3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマット IJP
2月 TPC-1000 スポーツアパレル向け プリンタカッター	9月 UJF-3042FX LED-UV方式フラットベッド IJP
2月 TS3-1600 昇華転写 IJP	11月 TS34-1800A 昇華転写 IJP
2月 TS5-1600AMF 昇華転写 IJP	3月 CG-75/130/ 160FX II 高精度・高機能 マルチカッティング プロッタ

2012	2014
2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP	6月 JV300-130/160 ソルベント IJP
5月 JFX-1631 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	10月 JV150-130/160 ソルベント IJP
7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム	10月 CJV300-130/160 プリンタカッター
8月 CJV30-60/ 100/130/160 プリンタカッター	10月 CJV150-75/ 107/130/160 プリンタカッター
8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP	10月 CJV150-75/ 107/130/160 プリンタカッター

2010	2011
1月 JV5-320DS グラウンドフォーマット ダイレクト昇華/昇華転写 IJP	3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマット IJP
2月 UJF-3042 フラットベッド IJP	9月 UJF-3042FX LED-UV方式フラットベッド IJP
2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP	11月 TS34-1800A 昇華転写 IJP
11月 JFX-1631plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	3月 CG-75/130/ 160FX II 高精度・高機能 マルチカッティング プロッタ
11月 JFX-1615plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	8月 APC-130 アパレル用 型紙カッティングプロッタ

2012	2016
2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP	2月 TS500P-3200 昇華転写 IJP
5月 JFX-1631 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	3月 TS30-1300 昇華転写 IJP
7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム	4月 UJV55-320 LED-UV方式 IJP
8月 CJV30-60/ 100/130/160 プリンタカッター	5月 MM700-1800B ダイレクト捺染 IJP
8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP	7月 Mimaki Profile Master3 カラーマネジメントシステム

2010	2015
1月 JV5-320DS グラウンドフォーマット ダイレクト昇華/昇華転写 IJP	2月 Mimaki Target Color Emulator カラーマネジメントシステム
2月 UJF-3042 フラットベッド IJP	4月 SIJ-320UV LED-UV方式 IJP
2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP	6月 TxLink3 IJPソフトウェア
11月 JFX-1631plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	7月 TS300P-1800 昇華転写 IJP
11月 JFX-1615plus LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	11月 UJF-7151 plus LED-UV方式 フラットベッド IJP

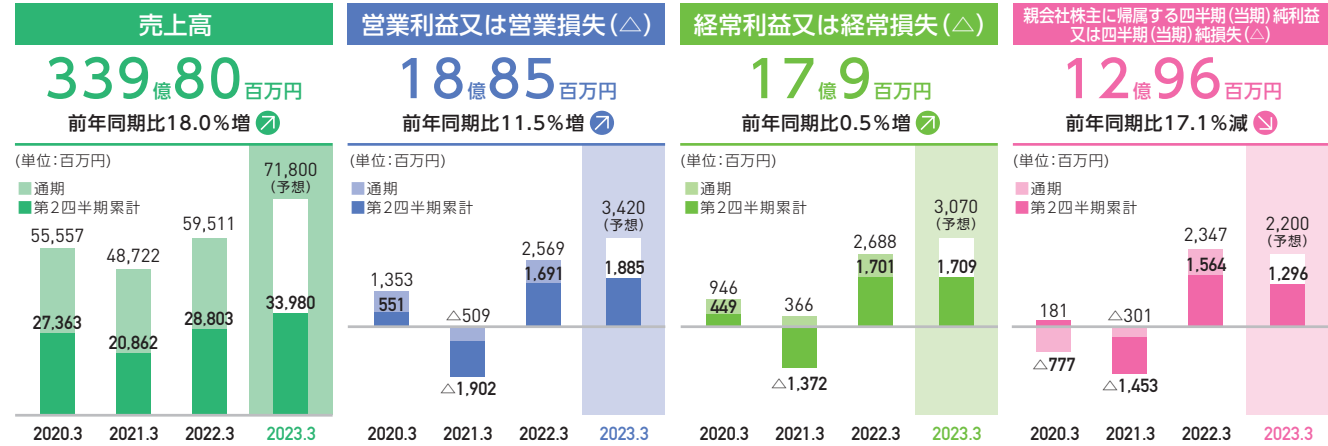
2012	2017
2月 UJF-3042HG LED-UV方式 フラットベッド IJP	11月 UCJV300-160 UCJV150-160 UV硬化インク搭載 Newテクノロジープリンタ LED-UV方式 IJP
5月 JFX-1631 LED-UV方式 大型フラットベッド IJP	11月 Tx300P-1800 ダイレクト捺染 IJP
7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム	12月 Tx300P-1800Mk II ハイブリッド式テキスタイル IJP
8月 CJV30-60/ 100/130/160 プリンタカッター	2020
8月 Raster Link Pro4 PS3対応 ソフトウェアRIP	3月 UJV100-160 ロールタイプUV硬化 IJP

2014	2018
6月 JV300-130/160 ソルベント IJP	7月 UCJV300-75/107/130 UV硬化インク搭載 プリント&カット対応 IJP
10月 JV150-130/160 ソルベント IJP	7月 Tiger-1800B ダイレクト捺染 IJP
10月 CJV300-130/160 プリンタカッター	10月 UJF-3042Mk II LED-UV方式 IJP
10月 CJV150-75/ 107/130/160 プリンタカッター	10月 UJF-6042Mk II LED-UV方式 IJP
10月 CJV150-75/ 107/130/160 プリンタカッター	11月 JFX200-2513EX エコソルベントインク搭載 大判 IJP

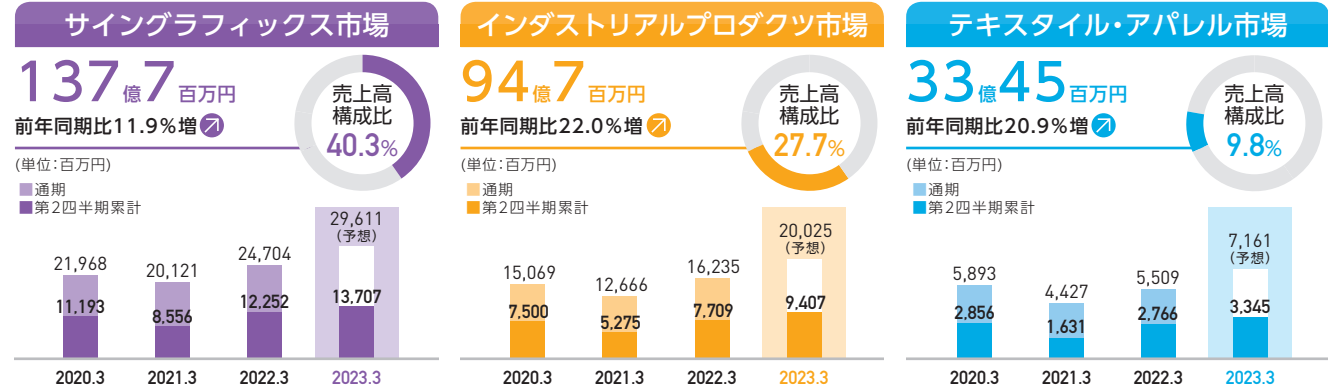
2017	2021
11月 UCJV300-160 UCJV150-160 UV硬化インク搭載 Newテクノロジープリンタ LED-UV方式 IJP	2月 TS100-1600 昇華転写用 IJP
11月 Tx300P-1800 ダイレクト捺染 IJP	2月 Tiger-1800B Mk II ダイレクト捺染 IJP
12月 Tx300P-1800Mk II ハイブリッド式テキスタイル IJP	2月 TS55-1800 水性昇華転写用 IJP
2020	2月 Tiger-1800B Mk III ベルト搬送方式 IJP
3月 UJV100-160 ロールタイプUV硬化 IJP	2月 TS330-1600 昇華転写用 IJP
11月 3DUJ-553 世界初1,000万色以上の フルカラー造形 LED-UV方式 3Dプリンタ	4月 JFX600-2513/ JFX550-2513 大型フラットベッドLED-UV方式 IJP

2021	2022
2月 TS100-1600 昇華転写用 IJP	2月 CJV330-130/160 プリント&カット対応 IJP
2月 Tiger-1800B Mk III ベルト搬送方式 IJP	2月 TS330-1600 昇華転写用 IJP
2月 TS55-1800 水性昇華転写用 IJP	
2月 Tiger-1800B Mk II ダイレクト捺染 IJP	
2月 TS330-1600 昇華転写用 IJP	

連結業績ハイライト



市場別状況

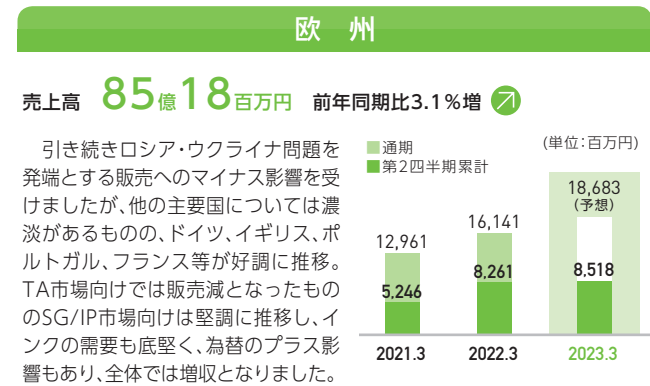
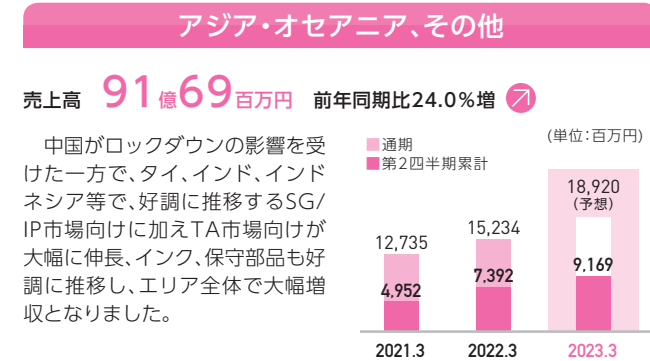
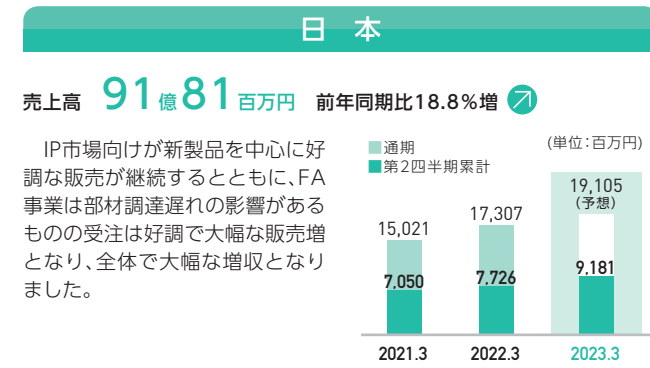


本体では、部品調達難の影響を受けたものの、エントリーモデルのJV/UJV100や、新製品のCG-ARを投入したカッティングプロッタの販売が好調に推移。主力のミドルレンジモデルも堅調に推移しました。また、インクの販売も好調に推移しました。

本体では、ラインナップを更新した主力の小型フラットベッド機UJF-7151PlusII及びUJF-6042MkIIが大幅伸長、大型フラットベッド機も伸長し、全体で大幅な販売増となりました。また、インクについても大幅な販売増となりました。

本体では、エントリーモデルのTS100が中南米やアジアを中心に大幅に販売を伸ばすとともに、主力のミドルレンジモデルが堅調に推移し、全体で大幅な販売数の増加となりました。また、インクの販売も大幅な増加となりました。

エリア別状況



2023年3月期第2四半期累計実績 エリア別売上高構成比 品目別売上高構成比

